

JPSAコミュニケーションマーク使用ガイド

2021.10.1

■JPSA コミュニケーションマークについて

火の鳥の羽をモチーフにしたこのシンボルは、未来へ飛翔するアスリートたちの心のなかに燃える炎。その炎の羽。こちらに、当協会英正式名称である Japanese Para Sports Association の頭文字を未来に向けて飛翔するイメージでデザイン化しました。

表示の際の大きさについては、上記の意図を損なわない程度のサイズを確保してください。

また表示色については、右に定めた掛け合わせの指定を遵守してください。

特色および RGB で表現する際は、右のイメージを参考にそれぞれ表現してください。

本誌用ガイドは、イラストレーターからのファイル開封で、ai データを得ることができます。



■ M100+Y100



■ BK100

■余白規定 (アイソレーション) について

同一画面内で、JPSA コミュニケーションマークを他の表示要素に隣接して表示する際や、JPSA コミュニケーションマークを矩形の隅などに表紙する場合は、周囲に余白を設けると、コミュニケーションマークの視認性を確保します。余白の規定については、右の用に定めています。

色地や写真を背景に使用する際に、JPSA コミュニケーションマークの視認性を確保する場合は規定に従った白地を周囲に設けて表示します。



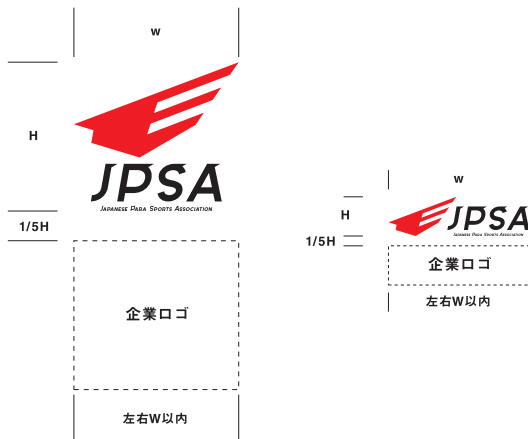
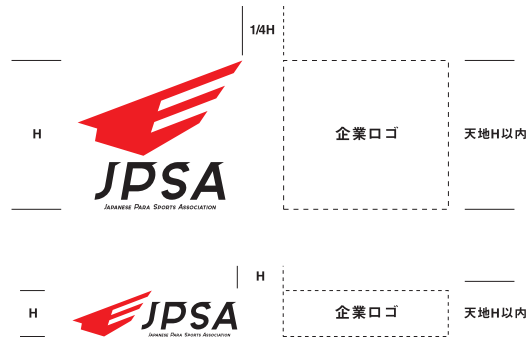
天地左右各1/5以上



■ コンポジット・ロゴ (JPSAコミュニケーションマークと企業ロゴとの組み合わせ)

オフィシャルパートナーの企業ロゴと組み合わせる際は、ケイを介した規定の組み合わせを使用します。下記の規定に従って表示してください。

● フレームなしタイプ (白地にのみ使用)



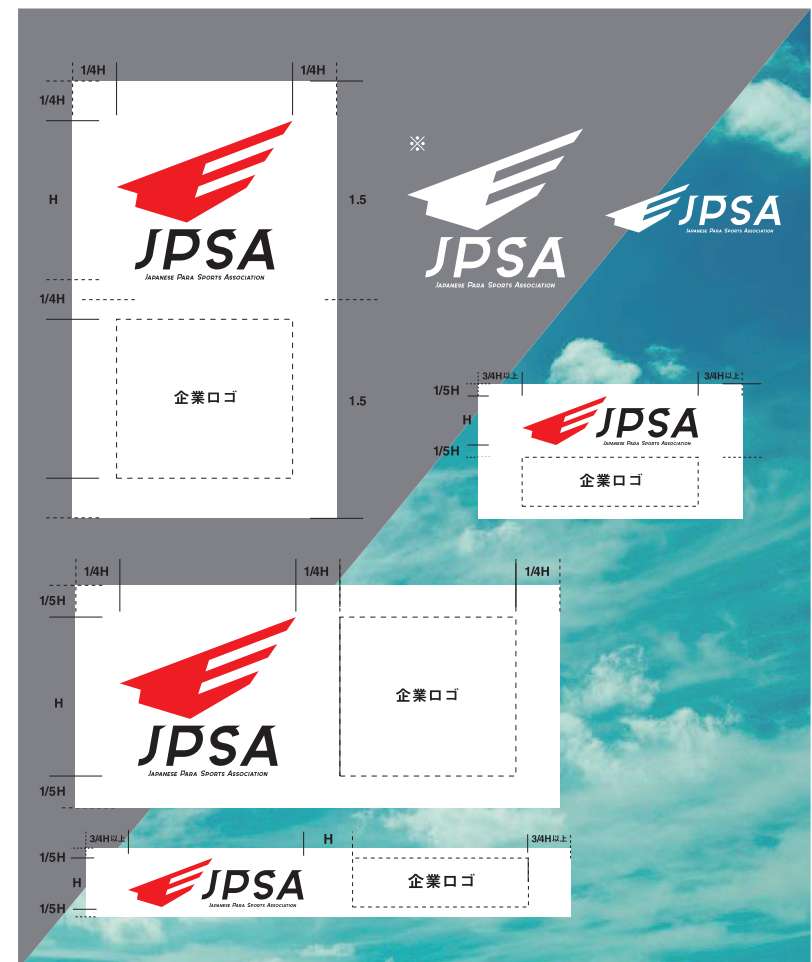
企業ロゴは、JPSAコミュニケーションマークとのバランスをとった大きさと、余白を考慮して組み合わせてください。

コンポジット・ロゴの使用には、天地左右それぞれに、1/5以上のアイソレーションを設けてください。

JPSAコミュニケーションマークと企業ロゴのカラー、モノクロを混ぜた組み合わせは禁止とします。

● フレームありタイプ (ロゴが埋もれてしまう色地や複雑な写真を背景に表示する場合に使用) 推奨: フレームなしタイプをベースに、規定の余白をとった白マドを用いて表示してください。

※白抜きも可。



■ コンボジット・ロゴ (公式呼称・応援文言の組み合わせ)

公式呼称・応援文言を組み合わせる際は、ケイを介した規定の組み合わせを使用します。下記の規定に従って表示してください。

また公式呼称・応援文言のフォントは、【見出しゴ MB31】か【AXIS std M】を使用してください。

● 公式呼称 (日本バラスポーツ協会オフィシャルパートナー)

・協会マーク単独



・コンボジット



● 応援文言 (〇〇〇は、J P S A のオフィシャルパートナーです)

・協会マーク単独



・コンボジット



● 公式呼称 (J P S A オフィシャルパートナー)

・協会マーク単独



・コンボジット



● 応援文言 (〇〇〇は、日本バラスポーツ協会を応援しています)

・協会マーク単独



・コンボジット

